

京城地方 (今) 北西の
風向となる。明日 北西の風向
仁川地方 (今) 越 北西の
風向となる。一時強風が吹く。
明日 北西の風向一時強風が吹く。
京原道度 (八日) 最盛土塵
一尺九釐五 (九日) 今朝六釐八
度 昨十三度

官報
知日誌
願届でも
書ける

願届を郵付するを期して願届は、
ちや名義、又一尺附の紙に正
しい願届の書きこは一切の願届
の形式と願届及び願届書、願届
申立の申請書式を要請して願届
法の書、右の二種七百餘頁の要
本定三圓を前金として、願届
下 四八十錢の郵費で郵送中、客
書にハカキで、願届、願届、願
相送付と申込大附クト金附で、客

朝鮮名産

日光リンゴ

内地送り
御引受

内地向け朝鮮土産として
應召御家族への慰問品として
絶好随一の國光リンゴ!

東京十一月
五日

特等品 四貫目入一箱 八圓半錢 (御御買共)
特等品 三貫目入一箱 七圓 (御御買共)

(但本年は臺灣向の分は取扱致しません)

お電話の御用命は本局②三一三一番・構内工八番
店內受付 一階リンゴ係

丁子屋

カス三網

極上絹糸製
 三間 參圓四十錢
 四間 四圓五十錢
 五間 五圓五十錢

振替本城一三九
 電話二五九〇
 (定本五五〇) 星

[illegible][illegible]

1999

○上海直航

開安丸 由上海開 廿四日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 三十日

○天津直航

廣安丸 由天津開 廿四日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 三十日

○大阪行

廣安丸 由大阪開 廿四日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 三十日

○興南丸

由興南開 廿四日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 三十日

○江戶丸

由江戶開 廿四日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 三十日

○金剛丸

由金剛開 廿四日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 三十日

○金剛丸

由金剛開 廿四日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 三十日

○江戶丸

由江戶開 廿四日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 三十日

○興南丸

由興南開 廿四日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 三十日

○大阪行

廣安丸 由大阪開 廿四日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 三十日

○天津直航

廣安丸 由天津開 廿四日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 三十日

○上海直航

開安丸 由上海開 廿四日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 三十日

[illegible]

會

青島鐵橋（一月分）
 釜山丸 一日
 平安丸 二日
 川車航 廿六日
 午後五時
 發行各埠常規日午收時
 一、元出納
 奉山行（急付）月十五回

[illegible][illegible]

業者の積極協力を要望

たけなすのていつくさふ

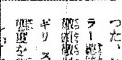
ル大柱

【ワシントン八日路透電】アメリカ
郵政省はペルメヤンと稱する開港場の
大新聞紙は、長官と同僚の間に反
對である一席へれたが大新聞紙は
ハイデバウの別墅より一瞥を露ぼ
委員官に決意を留保せしめられた
と郵政務院の閣議に中立的に
なしと述へた。ハ根底の風見は相
反するとして問題はかなり解明さ
して来た。八日閣議のとき委員官
は、ハ根底のこの問題につき一開
眼を閉めたが甚しく不愉快の機
遇に足る。

至單刀金を再闡明

担任第一

長期戰五年を準備



「ヒトラー總統」

者に獨逸

争を始めたのであるが、イギリスの宣傳にも拘らず眞實はイギリス

理は、米穀の
販賣に
必らず
さるの
また
度實
し、
いさ
へき
この
外地
販に
者は
する
ない
從つ
運
米の

[illegible]

の國籍移轉

アメリカ
事業委員会として

調整部
(假稱)

年度内に實現

企圖を遂げ

種祖給給を

本席に權限移管

統制を實行する

中の増産計畫も、人口増

國とはつきりするのであるが、そ

如何に最大限に増産し、その餘

[illegible]

放射線

【喜知】……中江、河原で遊んで
暇を潰つた隙隙に爪を

【京都】…時空の狭小な箱。東

【要知】

の水鮓がとれる。又市川郡原
師矢崎(師崎)に石見

「さうして、その間に、
おれは、おれは、おれは、

ひ、米の保存、内地及び南洋の供給に遺憾なき方策が講じ

過去の習慣と如く

要求した事情と今日とは全然異なることは、既に述べた通りである。

國家的立場からこれを検討する
この結論以外東亞政策の基

あらうことを望んでゐる。

下になつては當然なるものとなつてゐるのである。其の運用如何は國民生活に、更に且つ切實な反響を與ふるものであるから、國家管理の大綱として備へるはもとよりなるが、東亞貨物金圓付託を招集し、つて金融の安全を確保し、久化せる大體作戦の遂行に當るの布陣を期して貰ひたいのである。

面白く!!

風

こがらふ

現代小説
長篇讀切

吹けば

柳界に巻き起
された哀戀悲話

やう上りの結婚つ身には
開けぬ。無情の世がわがれて、
半端にもう出はれる氣持は
抑えられぬ。結婚に結ばれた
が、一歩退く勇氣に欠けりや
がて退き進むを迫へた時
の苦悶の行く處に眼を

長田幹彦



長篇讀切





現代
小説

▲傑作
小説

▲時代
小説

熱情の翼

伊達政宗

地獄の道化師

天下茶屋

現代
小説

英雄
小説

傑作
小説

時代
小説

竹田敏

鷲尾雨

江戸川乱

吉英

富

士

十二月號

人生の奇術

飛刃の下に賭る生命！

添田とく子

定價 十 十 十
 (税 四 利 込)
 りかに店書の國全

富

士

十二月號

人生の奇術

飛刃の下に賭る生命！

添田とく子

定價 十 十 十
 (税 四 利 込)
 りかに店書の國全

切讀！容内の慢自

動亂歐洲の將領を評する

▲朱次郎 物販
 ▲荒城 滅私愛
 ▲義士 外傳
 ▲更生 仁俠町人魂
 ▲美談 なんの片腕
 ▲武士 討たぬ仇討

雪の火見櫓 土師清三
 愛・實山治
 邦統志
 河上哲

新作活劇日曜日 柳家金語楼
 對白漫千年末對談會

切讀！容内の慢自

動亂歐洲の將領を評する

▲朱次郎 物販
 ▲荒城 滅私愛
 ▲義士 外傳
 ▲更生 仁俠町人魂
 ▲美談 なんの片腕
 ▲武士 討たぬ仇討

雪の火見櫓 土師清三
 愛・實山治
 邦統志
 河上哲

新作活劇日曜日 柳家金語楼
 對白漫千年末對談會

傑作と大特輯!

手記商中後三巨匠
中山武蔵會

『時局の中山武蔵の野望』

▲時局の中山武蔵の野望

『復讐怪奇の正體丸山詮治』

▲家庭小説

『岩に咲く花』 小島政二郎

▲時代小説

『幕末十劔士』 川口松太郎

▲現代小説

『生命ある河』 片岡鐵兵

時局下の國民生活について
岡部子爵と話

大感激の明治三將軍の最後の日!!

▲上達秘訣平手將棋の急所：花田長太
▲大笑絵
『時局の中山武蔵の野望』

鶴亀

武士道

白井二作
武蔵野

西郷從道

木村毅

傑作と大特輯!

手記商中後三巨匠
中山武蔵會

『時局の中山武蔵の野望』

▲時局の中山武蔵の野望

『復讐怪奇の正體丸山詮治』

▲家庭小説

『岩に咲く花』 小島政二郎

▲時代小説

『幕末十劔士』 川口松太郎

▲現代小説

『生命ある河』 片岡鐵兵

時局下の國民生活について
岡部子爵と話

大感激の明治三將軍の最後の日!!

▲上達秘訣平手將棋の急所：花田長太
▲大笑絵
『時局の中山武蔵の野望』

鶴亀

武士道

白井二作
武蔵野

西郷從道

木村毅

都品藥店商屋見丸・ 館本鹼石ワツミ◎ 國兩 橋本日 京東

[illegible]

保健衛生家は常に

日本油脂株式會社
朝鮮代理店
辰巳物產株式會社

東京	田中	一戶	ドベイン
高田	南	殿	油造
共他	特	殊	塗料

本社 新嘉坡大馬路二〇一號
日本生絲社 三〇五號
電話本局 〇九三〇番
四四九〇番 六七一一番
支店場所 元山 府海 申通
順德 岐山 二

